

令和4年4月15日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校 新たなスタートを迎えて（2）

陽春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

4月11日に入学式を行い、入学児童は28名の入学を確認しました。現在の児童数は192名です。

東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者にお願したい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作ってください、確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP（ホームページ）アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

（1）入学式を行いました

4月11日（月）に入学式を行いました。

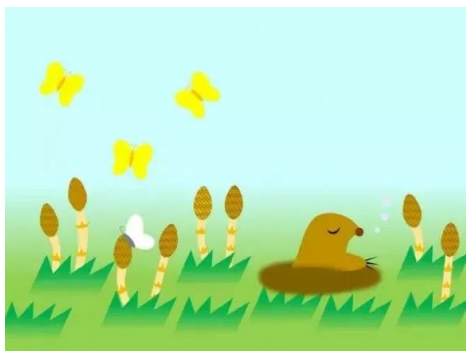


新入生点呼では、28人が元気な声で返事をしてくれました。式場は常時換気をし、校歌斉唱を控えるなど新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、全校児童が集っての入学式を行いました。今年度も引き続き、感染症対策を講

じながら学びを継続していきます。保護者の皆様には朝の健康観察「すぐーる」への返信や感染症対策のための欠席等にご理解・ご協力をお願いします。

なお、感染症対策の方針は感染状況等により更新されていきますので、迷われた場合は学校へご相談ください。

(2) 休日の体調確認について



土曜日・日曜日等の休日に、発熱症状等があり PCR 検査を受けられた場合やその結果が出た場合は、学校メールに連絡をお願いします。

状況に応じて、月曜日から学級閉鎖をする場合があります。登校後の引き渡しとするか、事前に学級閉鎖を連絡するかの判断に必要となりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

学校メール yokawael@ns.miki.ed.jp

学年 お名前も記載してください。

なお、学校のホームページの「お問い合わせ」での対応も可能です。

2 個人懇談について

2校の統合初年度ですので、年度当初に全児童を対象とした個人懇談を行います。年間計画では事前にお伝えしていましたが、日程調整が直前の対応となり、調整に戸惑われた保護者もおられたのではないのでしょうか。

今後は1か月前には日程調整を終えられるように準備をしていきます。今回については、東吉川小学校が閉校を迎え最後の卒業式を迎える中で、東吉川小学校の保護者にも次年度の個人懇談の日程調整をお願いする事を控えました。限られた時間ですが、担任との情報共有等ができる個人懇談への参加をお願いします。



なお、通学バスとの動線の重なりを避けるため、北門対応となる時間帯を設けています。本日、お配りしている案内図をご覧ください。

3 安全な登下校について

新年度になり、新たなバスルートが加わったり、バス通学に慣れていなかったりする事に伴う事例がありますので、ご確認ください。

事例1 通学バスで帰宅する場合に保護者等の迎えが確認できない。

保護者等の迎えが確認できない場合に、児童一人でバス停に降車できません。入学児童等低学年の場合はそのままバスに乗車させ、バス待機場所（旧中吉川幼稚園）に戻ります。ドライバーからの連絡を受け、学校から保護者へ連絡をします。バス待機場所（旧中吉川幼稚園）に迎えに行ってください。高学年等1人での下校が可能な場合はその限りではありませんが、バス停から自宅までは、保護者で安全確認をお願いします。

事例2 通学バスがバス停を過ぎて停車した。

新しいバス停を含め、ドライバーと教職員で試走等を行い、新学期を迎えましたが、すべてを掌握できていない事に伴う不備です。繰り返し、登下校指導を行う中で不備を無くすとともに、安全運転に努めるようにバス会社を通じて指導を依頼しました。

事例3 通学バスの停車位置をもっと路側帯に近づけてほしい。

路側帯等を利用するバス停もありますが、路上に停車して乗降するバス停もあります。乗車や降車に慣れてくれば、時間短縮ができますが、まだ十分に慣れている状態ではありませんので時間を要します。加えて、路側帯の大きさにより、通学バスをすべて入れる事が難しい場合等があります。

事例4 通学バスの接触事故（4月7日）について

1ルートで通学バスが左折する際に車体の左後がガードレールに接触するという事故がありました。けが人等はいませんでした。バスに乗車していた児童は驚いたと思います。

すぐに状況を確認し、バス会社と市教委担当課とともに、再発防止と緊急事態の場合の対応について協議する機会を4月8日の登校後に持ちました。

理由は内輪差の見誤りという初歩的なミスだとバス会社から経緯の説明を受けました。安全運転研修を強化する旨を伝えるとともに、軽微な事故でもすぐに連絡を入れるように依頼しました。今後も情報共有を図りながら、安全な登下校に努めます。